

知っている<sup>と</sup>得をする?!

健康講座：12月6日土曜日午後2時から3時まで

# 脳神経外科と認知症

## 認知症について分かっていること

認知症は、記憶の低下、認知能力の低下があり社会生活がうまく送れない状態をいいます。日本における認知症の疫学調査からは、65才以上の3.8-11%が認知症といわれています。認知症の3大疾患は、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症です。現在、認知症の治療のためのお薬があり一定の効果が認められています。認知症はお薬により症状を遅らせることができます。このため、早期に認知症を発見して治療を開始していくことがとても大切です。

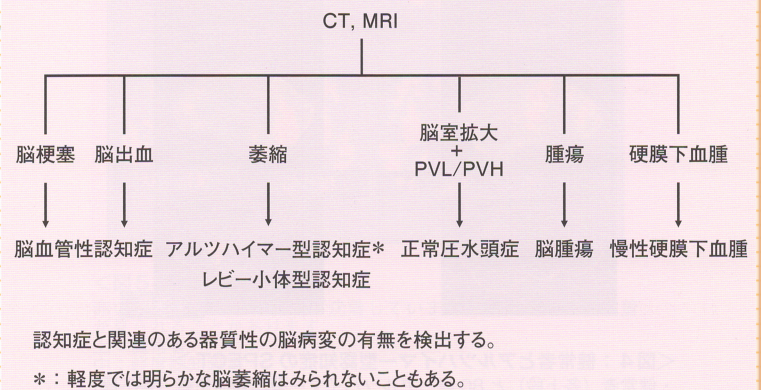
## 脳神経外科における認知症診療について

脳神経外科においても、認知症の治療を行っています。当院では、認知症診断の際にCTやMRIで画像検査を行い、脳の状態を評価しています。当日は、認知症の3大疾患であるアルツハイマー型、血管性、レビー小体型認知症のほか、脳梗塞や脳出血、慢性硬膜下血腫、水頭症などについてお話しさせていただきます。

## 認知症の予防

最近MRI検査で見つかる、かくれ脳梗塞や脳小血管病が注目されています。これらは無症状ですが、将来の脳梗塞や認知症の危険性を2-4倍に高めるといわれています。これを早期に発見して治療していくことで、将来の脳梗塞や認知症発症を予防できる可能性が現在示されています。

当日はこれらの画像所見や治療などをお話しさせていただきます。



お飲物もございますので、ご興味のある方は、お気軽にお越しただければ幸いです。

大分市要町8-16  
駐車場完備(20台)

電話 097-578-8333  
<http://oobanougeka.com>

